

● 今月のコラム

地震災害の備えは、 身近なブロック塀の観察＆調査から

真船和英 (株)アイエクス

四川省の地震被害、岩手・宮城の地震被害と最近立て続けに国内外で自然災害による被害が出ています。道路や建物が倒壊し、ライフラインが確保出来ない状況の中での生活が長く続いた方も多くいらっしゃるとお聞きしました。被害者の方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。自然災害は何時どこで発生するか予測がしにくく、必要性を感じてはいても「その時の為に」日頃からの準備をしていらっしゃる方は意外に少ないのではないでしょうか。かくいう私も準備を怠っている1人です。

昨年には杉並区が先陣をきって地震災害に備え、避難路、小・中学校の通学路にあるブロック塀の調査を致しました。この調査に参加出来るのは「ブロック塀診断士」の資格を有する事が条件でしたので、私も慌てて資格を取得しあ手伝いをさせていただきました。実際の調査は1次調査という事で概観からの判断が主でしたが、経年劣化により倒壊の危険があるブロック塀が多くありました。

私も都内に住んでいますので、改めて自分の家の周りを観察＆調査してみました。もともと古い家が多い地域である事は認識していましたが、それに加え道路幅が狭く、ブロック塀が倒れた場合は殆どの道路が通れなくなる事が解りました。予想通り倒壊の危険があるブロック塀も多く見られ、大きな地震が来たら相当まずい状況になる事が解りました。もし火事などの2次災害が発生した場合は、車が進入出来ずに大きな被害になる事が容易に想像でき、そこから先は考える事を止めてしまいました。又あまり知られていない事ですが、ブロック塀が倒壊して人を傷つけた場合は「ブロック塀の所有者に責任が発生」しますので今「エッ」と思った方、是非一度ご自宅のブロック塀を調べてみる事をお奨め致します。ちなみに私の家にも僅かではありますがブロック塀があります。診断士の目で冷静に判断（本当か？）したところ、幸いにも早急な改修は必要な無いレベルで安心しました。

このような背景の中、私共アイエクスは5月にビックサイトで開催されましたエクステリアエキシビションで、地震によるブロック塀の倒壊を少しでも軽減し、万が一倒壊しても被害を最小限に食い止めるようオリジナル軽量強化ブロックを発表させていただきました。従来の化粧ブロックと比較して30%の軽量化と25%の強度アップを同時に実現した画期的なブロックです。軽いのに丈夫（強度がある）という表現が解り易いでしょうか。軽いという事でブロック塀全体の重量も軽くなり地震の際の揺れが少なくてすみます。加えて強度も併せ持っていますので安心・安全なブロックです。ご自宅のブロックの新設、改修などございましたら、是非一度ご検討下さい。



kaede カエデ

NEWS

～英国ガーデンへの回帰～ 第10回 国際バラとガーデニングショウ

今年で10回を迎えた「国際バラとガーデニングショウ」が、5月14日～19日、西部ドーム（埼玉県所沢市）で開催された。1999年以来、毎回魅力的な世界のバラや一流のガーデンデザイナーなどを紹介しつづけ、10年目の節目はメインテーマを「英国ガーデンへの回帰」として、あたらめて一大ブームを起こしたイングリッシュガーデンの魅力に迫った。

会場に入って最初に来場者を迎えるのは「デビット・オースチンのイングリッシュローズアベニュー」オールドローズの豊かな花姿と優雅な香り、そしてモダンローズの多彩な色や四季咲性を共存させた「イングリッシュローズ」は、幅広い層から高い支持を誇っている。ここにはまさに、そのイングリッシュローズの生みの親であるデビット・オースチンが自身を持って紹介するバラたちであふれていた。

そのほか会場では、育種家ピーター・ビールス氏によるシンボルガーデンの展示や、新品種のバラ、世界初公開の「サー・ジョン・ベッジャマン」「ウィズレー2008」などが発表された。恒例の各種コンテストや展示、即売も会場を大いに盛り上げていた。

↓入口を飾ったイングリッシュローズアベニュー



→バラの神様、ピーター・ビールス氏のシンボルガーデン「五感で楽しむクラッショクローズガーデン」



←日本初公開「サー・ポール・スミス」ファッショントレーナーのポールスミス夫人がポール氏の誕生日に贈ったバラ

和モダンに合うタイル床材

「明日香 ASUKA」新発売 ~アトイス~

ゆとりや癒やしをテーマにしたエクステリア・ガーデン商材を提供するアトイス（群馬県前橋市）は、素材と表面のテクスチャーにこだわったタイル床材「明日香ASUKA」の販売を開始した。

ライフスタイルの多様化とともに、さまざまな分野で見直されている「和」のデザイン。しかし、エクステリアにおいては西洋・南欧ティストの商材が多く、和風モダンな住宅にあうデザインがいまひとつ少ないので現状だった。同社では年々高まる和モダン・エクステリア資材への声を受けて、現代の和ティストにフィットするタイル床材「明日香 ASUKA」を開発した。



←表面のテクスチャーに注目。職人がひとつひとつコテで仕上げているため、人の手による微妙な凹凸ができる、光の加減で印象が変わることで印象が変わることで印象が変わるタイルとなっている

会員紹介

北越農事株式会社

北越農事は潤いのある美しい環境づくりと農業の発展に貢献いたします。
野菜・園芸種子、農薬、資材、農機具の販売を中心に、環境緑化工事、暗渠排水、ハウス温室工事の設計施工を行っています。全国に納品可能です。



〒953-8602
新潟県新潟市西蒲区巻甲2517
TEL0256-72-3223
FAX0256-73-2661

<http://www.hokuetu-noji.ecnet.jp/>

フレッシュ特産便 新潟特産、直産企画！



その日の朝に採った「にいがた茶豆」と「きんちゃくナスの漬物」をクール宅急便でお届けします。贈答用としても最適です。
詳しくはホームページをご覧ください。

kaede
カエデ

2008 7 July Vol.15

NPO法人ガーデンを考える会 会報

平成20年度通常総会＆懇親会報告

デザインについて
2人の講師が講演IGCA
世界大会
をアピ
ールする徳
本修一・
日本園芸
商協会相
談役

東京港区にある虎ノ門パストラル会議室において、6月10日に平成20年度通常総会及び記念セミナーを開催しました。

総会は、松原秀樹理事（リック）の司会で進められ、最初に小塚会長より挨拶（後記）があり、続いて環境省自然環境局総務課の奥山正樹課長補佐より、生物多様性こそ地球環境を守るキーポイントであるなどの来賓祝辞がありました。

総会審議は高岡伸夫副会長（タカショ）が議長となって進められ、19年度事業報告、20年度事業計画などを原案通り承認しましたが、20年度は12年間続けてきたジャパンガーデニングフェア事業がなくなったことから、研修セミナーに力を入れていくことになり、総会記念セミナー以外に年4回のセミナー、1回の現地研修を行うことになりました。

今年は役員改選の年でしたが、正副会長、会計理事の再任など現執行部留任となり、新理事として佐藤健一氏（E&Gアカデミー）が加わりました。

総会記念セミナーには非会員の参加も多く、80名余が参加して開かれ、造園EX業界で今注目のテーマ“ライティング”について内原智史デザイン事務所の内原智史代表と、“インドアグリーンの最新デザイン”について、インドアグリーンスタイルなどを創刊・編集長として活躍した澤田忍氏が講演し、斬新な内容に多くの感銘を与えました。

懇親会では、日本園芸商協会相談役の徳本修一氏が2010年10月に日本で開かれるIGCA（インターナショナルガーデンセンター協会）の世界大会開催に向けてアピールしました。

小塚会長挨拶

「環境ビジネス100%」

本日は、本当に忙しい中、総会に参加していただきましてありがとうございます。今年も、環境省自然環境局から奥山様にお越しいただきありがとうございます。

最近、新聞紙上では、原油価格の高騰や世界規模の食料危機まで話題になっている昨今で、本当の意味で、いよいよ環境を考える時代になってきたかなというのを肌で実感しているわけでございます。

我々ども本業の土、肥料の方からガーデンビジネスに参加しています企業としても、一ヶ月の見積もりが、来月から価格が倍になるよとか、世界的な規模で資源を買い占めて、何かグローバルという以前言われてきた言葉が、本当に身にしみる現実の問題として現れてきたような気もいたします。

燃料の問題を始め、いろいろな環境にまつわる時代の中で、当会としましても、植物からランドスケープ言ってみれば、地球の47億年の歴史がそのままガーデンビジネス業界の元になっているといえ、環境とは特に関わりの深いビジネスであると言えます。

地球は本当に見事なバランスで、少しのバランスが崩れると何か危険な信号を、我々に絶えず訴えかけようとしているということであると思います。そのバランスが崩れたときには、何か不都合が起こり、そういった警鐘を、我々は本当に謙虚に感じる姿勢をいつもいつも持つべきではないかなと、最近になって改めて感じております。

そういうたった自然に学び、ガーデンを通じて、よりよい地球環境を考えるということは、この会の大きな底辺に流れるテーマではないかと思いまして、あえて大胆に言えば、環境ビジネス100%そのものではないかと思っております。

当NPOは、一人一人の皆さんが非常に深い専門分野の専門性を持ったスペシャリストが参画されている会でございまして、思いも深ければ、その持っている背景も非常に深い方が多くいらっしゃいます。

そういうたった会の総会でございますので、皆様方とさらに今後の一人一人のビジネスを支えるガーデンというものについて、当会が少しでもお役に立て、かつ日本の豊かな環境にもお役に立てればという、そういううつもりでおりますので、どうぞひとつよろしくお願ひいたします。

挨拶する小塚会長





kaede カエデ

2008 7 July Vol.15

NPO法人ガーデンを考える会 会報

● 英国『クリifton・ナーセリーズ』が、宝塚ガーデンフィールズ内にオープンしました。

株式会社アグロガーデンの地域密着型のガーデン専門店としての物販ノウハウと、Clifton Nurseries(クリifton・ナーセリーズ)の空間デザインの提案ノウハウにより実現が可能になりました。

「クリifton・ナーセリーズ」は、都会的センスと上質さを兼ね備え、イングリッシュローズをはじめ、季節の花木やハーブ、ガーデニンググッズ、おしゃれで使いやすいデザインの英国直営ガーデンファニチャーなどを取り揃え、「都会的な洗練されたガーデニングライフ」を提案いたします。

また、同店に併設してファーマーズカフェ 「ハーブ インザ ガーデン」も同時にオープンし、「兵庫県の地産地消を推奨する新しいカフェスタイル」で、地元農家、牧場で採れた野菜、くだもの、畜産物を使ったメニューをお楽しみいただけます。

所在地	: 兵庫県宝塚市栄町1-1-57
電話番号	: 0797-85-6533
店舗面積	: 店舗部分 約380m ² (別途カフェ部分 約180m ²)
営業時間	: 10:00~18:00
定休日	: 毎月第3水曜日

安黒 貞人 (株)アグロガーデン

挨拶する
安黒社長→



■宝塚ガーデンフィールズ

英國風ナチュラル庭園やペットパークからなる憩いの空間、四季折々の草花に心をなごませ、犬たちと心ゆくまでのびのびと過ごすゆとりの時間。そんな豊かなライフスタイルを提案する憩いのパーク。

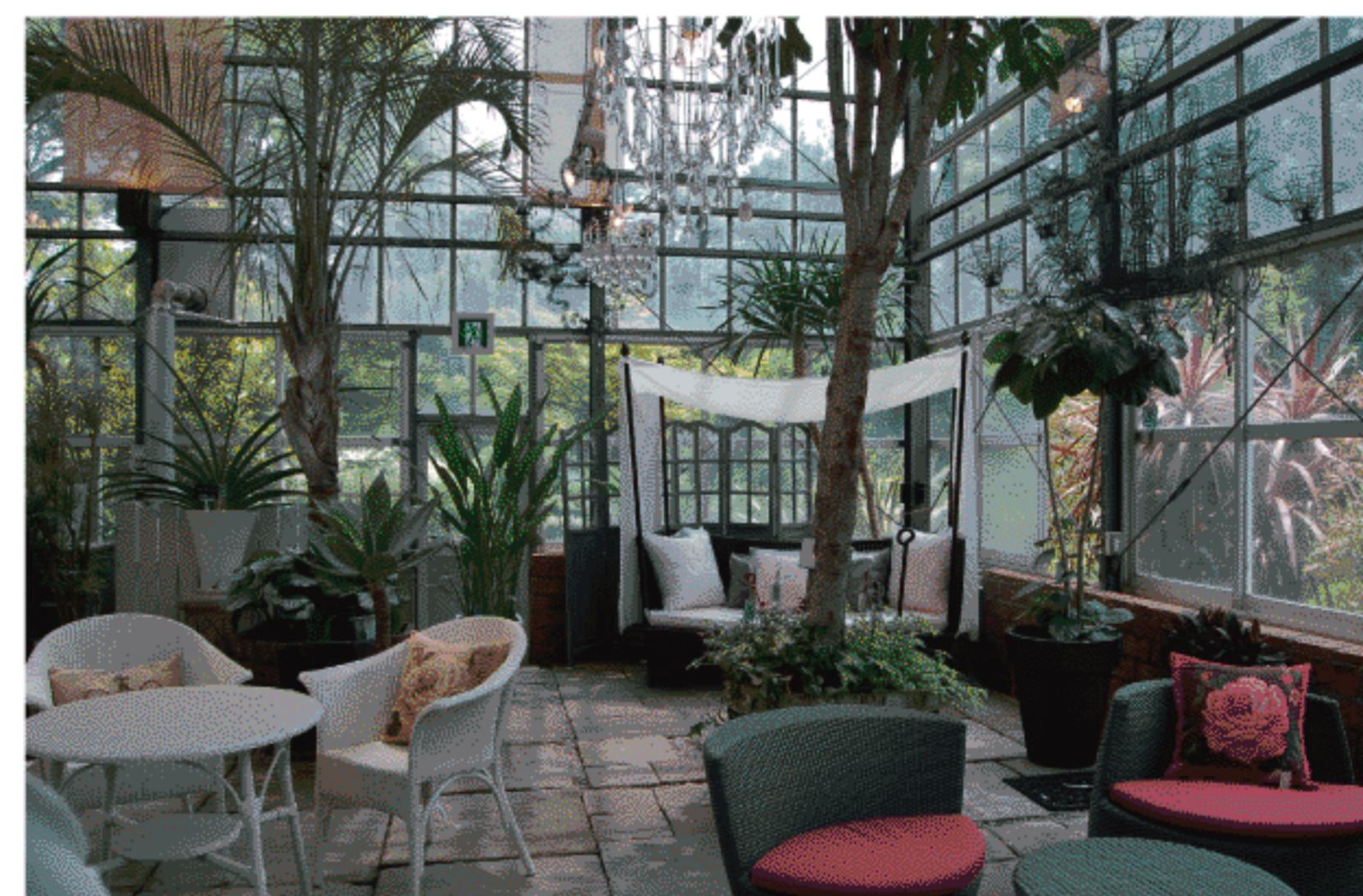
■クリifton・ナーセリーズ

1851年に設立された、英國で最も著名なガーデニング、ランドスケープ企業。チャールズ皇太子の庭をデザインした実績を持つなど、その活動は、世界中から高い評価を得ている。ガーデンデザインの分野では、世界的な切尔西フラワーショーにて、ゴールドメダルを3年連続受賞するなど数多くの賞を受賞している。

↓オープニングセレモニー



↓店内の様子



● 事務局だより

ガーデンを考える会事務局

〒451-0045
名古屋市西区名駅2-25-10
ヤマエイビル4F
TEL:052-571-7911
FAX:052-571-2208
E-mail:
npgarden@green-joho.jp
URL:
<http://www.npgarden.com>

今期（4～6月）に入会された、新会員の皆さまです！

正会員

★RHSJエンタープライズ(株) (東京都豊島区)
★近畿農産資材(株) (兵庫県佐用郡)
★北越農事(株) (新潟市西蒲区)

個人会員

★前田 佐智男 (愛知県名古屋市)



マイポタジェ♪♪